

Web 博覧会の機能拡張と実践授業

～総合的な学習の時間『人に学ぼう！わが町・東向島』～

墨田区立第一寺島小学校 津山 祥子、(株)メディアプラス 金沢 勇

ichiterasho@br.city.sumida.tokyo.jp kanazawa@media-plus.co.jp

キーワード：総合的な学習の時間，発表学習，交流学习，e-Learning，協調作業，Web システム

■ 実践の目的

学び方やものの考え方を身に付け、自分の生き方を考えられることができるようにすることをねらいとして、総合的な学習の時間『人に学ぼう！わが町・東向島』を行うことになりましたが、この学習活動を通して表現する力を育てるため、調べたことを人にわかるように工夫してまとめ・発表するという単元を実施するにあたっては、より多くの人たちに見てもらえるような発表の場を用意することが生徒の意欲を高めることにつながります。また、発表の場に適した方法で、且つ、手軽に使える教材の選定は重要な事項になります。このようなことを考え、今回、インターネットにおける学習発表ツールである『Web 博覧会』を活用することにしました。Web 博覧会は手軽にポスターを作成でき、即インターネット上に公開できるだけでなく、グループでのポスター作成や、ポスターを閲覧しあつての意見交換といった機能も持ち、発表学習・交流学习において効果的な教材として期待できます。

■ Web 版学習発表ツール「Web 博覧会」

『Web 博覧会』は、学びの場の拡大と、主体的な学習という二つの教育目的を満たすことを目標としたインターネットにおける発表学習ツールです。主体的な学習の一形態である「発表学習」に着目し、インターネットを舞台に手軽に発表学習を展開できるツールとして、平成 13 年度 E-Square Project において開発されたシステムです。Web サーバー向けシステムなため、生徒が使用する PC には特別なソフトをインストールすることなしに、インターネットブラウザでサーバーにアクセスするだけで利用することができます。(システムは無料配布中)

Web 博覧会は以下に示す 3 つの機能から構成されます。

(1) ポスターデザイナー部

ポスターを作成する部分で、生徒が使用します。次の 3 つのモードを切り替えつつ編集を進めます。

- (a) テキストモード テキストを編集する。Drag & Drop 編集、縦書き・横書きの混在、各種文字装飾が可能。
- (b) ペイントモード 自由なお絵かきが可能。
- (c) 素材貼り付けモード イラストや飾り文字、外部画像ファイルを自在に貼り付けられる。

このほか、飾り文字作成機能、出典や自己評価・日記の入力機能、ポスターをカテゴリ化する機能などを備え、複数人数によるネットワーク越しの共同編集も可能です。

(2) ポスターセッション部

ポスターを展示する Web サイトとしての機能です。展示のイメージは博覧会で、博覧会・パビリオン・ブースという 3 層構造を持ち、例えば学習テーマ・学校・クラスというような区切りでの公開・閲覧を可能とします。公開方法には内部公開（ユーザー ID を持つ人だけを対象に公開）、外部公開（一般の人たちに対して公開）の 2 種類があり、公開されたポスターに対してコメント書き込み（掲示板形式）や作成者へのメッセージ送信（Web メール）なども行えます（但し、ユーザー ID を持っている人に限る）。キーワードによるポスター間自動リンク、カテゴリや単語による検索などの閲覧をサポートする機能や、作り込み度や被閲覧回数によるランキング表示、評価コメントのポップアップ表示といったインタラクティブ性を高める仕掛けも備えています。

(3) サイト管理部

本システムで構築されるサイト全体を管理する部分で、主に先生が使用します。生徒のアカウントおよびポスターデータの管理や、展示 Web サイトの構築などが簡単におこなえるようになっています。



■ 学習活動内容

5年総合「人に学ぼう！わが町 東向島」
(5年1組(22名)、2組(23名)による合同授業)

ガイドブックやインターネットで「向島」について調べてみよう。

↓
どんな人たちが町を作り、支えてきたのだろう？

↓
佐原さんの話を聞いてみよう。(町と人・調べるヒント)

↓
東向島でだれが、どんなことをしているか情報を集めよう。

↓
互いに情報交換をし、知りたいことをはっきりさせ調べてみたい人を決める。(課題別グループづくり)

↓
インタビューの予定を立てる。

↓
自分が知りたいことを相手に伝え、インタビューする。

↓
調べたことを人にわかるように工夫してまとめる。

↓
〔中間発表〕おたがいに見合い、聞き合う。

↓
さらに調べてまとめ、校内や校外に調べたことを伝える。

(近隣の小中学校、地域の人たちに見てもらい意見・感想をもらう)



■ Web 博覧会を適用した授業

	授業内容	Web 博覧会の機能
1	ポスター作りの練習	ポスターの単独作成 一人一枚のポスターを作成。
2	グループで作るポスターの下地作り	ポスターの共同作成 複数人で複数台の PC を同時に使った共同作成。 (同じポスターに対して、グループメンバーが同時に書き込み)
3	グループごとにポスター作り	
4	各自の分担で作業	ポスターを内部公開 ユーザーIDを持っている人に限定して、ポスターを公開。 意見・感想を コメント書込 や メッセージ送信 機能により交換。
5	グループ同士でポスターを閲覧したり、コメントやメッセージを送ってみる	
6	ポスターの手直し	ポスター履歴保存 以前の状態を保存した上で、新たにポスターを編集。
7	校内や校外の人たちにみてもらおう	ポスターを外部公開 一般の人たちにも自由に見てもらえるようにポスターを公開。 (但し、コメント書き込みやメッセージ送信はユーザーIDを持っている人に限られる。)

■ 授業での様子

最初の1時間目でWeb博覧会の説明、ポスター作りの練習をしてからは、生徒たちは特に悩むこともなくポスター作りに取り組むことができたようです。最初の時点でこそ、複数人での同時作業の感覚がつかめずに、一方のPCで書き込んだ文章をうっかり他方のPCの作業が消してしまったりといったこともありました。これにも直ぐに慣れていました。授業内だけでなく、校内、校外の人たちにみてもらえるインターネット上での発表学習に、みんな意欲的に取り組んでいるようでした。

